

光の 水たより #8

光市水道事業ビジョン を策定しました

主要施策を 紹介します

- ◆光市水道事業報告
（平成 29 年度決算及び平成 30 年度上半期）
- ◆水道局からのお知らせ



特集 光市水道事業ビジョンを策定しました

今年8月に策定した、光市水道事業ビジョン(実現編)では、『強靱』『持続』『安全』の観点のもと、50年後100年後のあるべき姿の実現に向けた、今後10年間に行うべき具体的な取組みを示しました。今回は本ビジョンの主要3施策について解説します。

主要施策① アセットマネジメントの実践

効率的な施設更新、維持管理計画の作成により、アセットマネジメント体制を構築し、『強靱』な水道を目指します。

この施策の目的は、水道施設の重要度を考慮した耐震化の推進と、維持管理の充実による延命化を実施し、将来の更新需要を抑制するために、ライフサイクルコストの低減を図る体制を構築することです。

本ビジョンでは想定されるリスクレベルとして位置づけた、南海トラフ地震発生時に被害を最小限に抑えることを目的とした施設構築を実施していきます。

将来にわたり持続可能な水道事業の経営基盤の強化を図るため、安定した財源の確保を目指します。

浄水施設ごとの点検記録や修繕履歴を整備し、計画的な修繕を行い、破損・故障などの防止と延命化を両立します。

清山南側配水本管の耐震化・再配置を行い維持管理の容易な配水システムを構築します。

林浄水場から清山配水池までの送水管を耐震化し、災害に強い『強靱』な送水管を構築します。

重要度の高い管路を耐震管で整備し、配水管路全体の耐震性能を高め、災害時の被害縮小に努めます。

水管橋や仕切弁・ドレン等の維持管理を充実し、長寿命化のための定期的なメンテナンスを行います。

送水・配水過程における水安全計画を作成し、いつでも安心して水を使っていたくための取組みを充実させ、お客様の蛇口から出る水の水質向上と安全性を高めます。

主要施策③ 水安全計画の作成

水の安全に対する現在の取組みを更に強化し、将来にわたってより『安全』な水を供給することが可能な水道を目指します。

水源・浄水過程における水安全計画を作成し、水質を維持するための管理・監視・制御方法を定め、更なる水質の向上を実現します。



主要施策② 災害等対応計画の作成

様々なリスクへの対応を

- ・災害発生に備えた行動体制の充実を目的とした「**予防保全**」
- ・災害発生後の水道施設の早期復旧を目的とした「**応急復旧**」

の2つに大別し、いかなる時でも給水サービスを途切らさない『**持続**』可能な水道を目指します。

この施策の目的は「職員の災害対応レベルの向上」です。

水道施設整備を行うことによって、地震等による直接的な被害を軽減することは可能ですが、給水サービスに影響を与えるリスクは多数存在します。それらのリスクに対する行動計画を早期に確立し、訓練や実践によりさらに効率性の高いものにする必要があります。

災害等予防保全計画

自然災害や事故等が発生しても、可能な限り給水機能を停止させない仕組みを構築します。

管路破損における修理材料の充実を図り、あらゆる管種・口径の修理に備えます。



ペットボトル水の適正な備蓄量を検討し、災害への備えを充実させます。



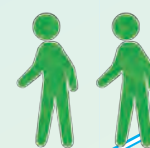
職員内部研修会を継続して実施し、水道職員としての知識と意識を高めます。



浄水場の中央制御装置が停止したことを想定した訓練を行うことにより、浄水場を停止させない取組みを充実させます。



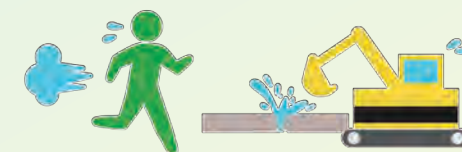
非常時においても一定の業務レベルを維持し、早期に水道サービスを通常レベルまで復旧するためのBCP(事業継続計画)を早期に策定します。



浄水施設の事故対応記録を各種マニュアルに反映できる仕組みを構築し、早期復旧可能な体制を作ります。



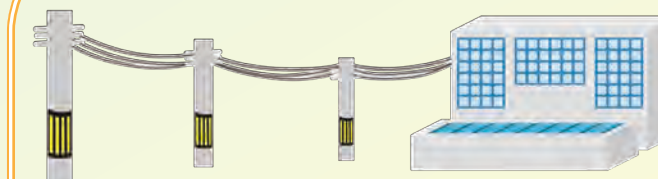
被害状況を迅速に収集する体制と、各関係団体との連携を強化し、断水の早期収束を目指します。



あらゆる災害を想定したうえで給水拠点や応急給水方法を定め、お客様への周知を含めた応急給水計画を策定します。



浄水施設の維持管理機能を強化するため、非常時における電力の確保や、資機材・薬品類の安定供給体制を確立します。



～ 水とともに届ける「あんしん」～

本ビジョンでは、光市水道事業の目指す目標として「南海トラフ地震を想定範囲とする」ことを掲げました。目標の達成に向けた取組みを推進し、私たちは責任と覚悟を持ってお客様の期待と信頼に応え、これまで築いてきた信頼関係を将来世代に繋ぐため、これからも水とともに「あんしん」をお届けします。

災害等応急復旧計画

非常時でも早急に水道施設の機能回復が図れる仕組みを構築します。

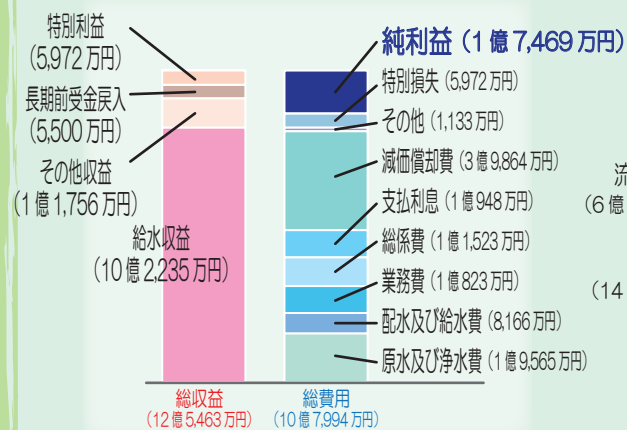


光市水道事業報告

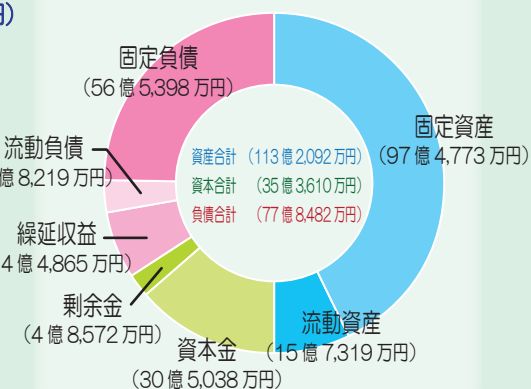
◆平成 29 年度決算

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

損益計算書



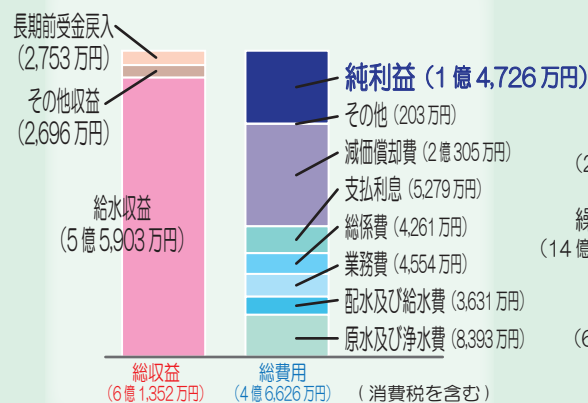
貸借対照表



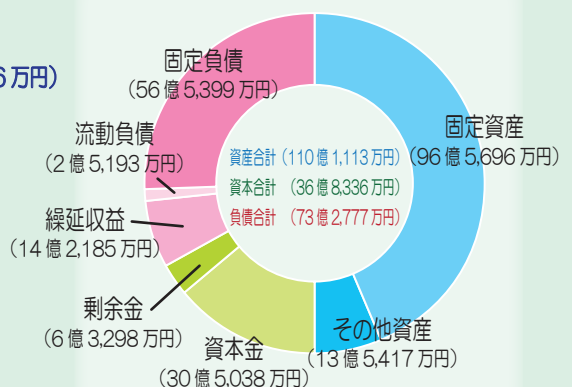
◆平成 30 年度上半期

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

損益計算書

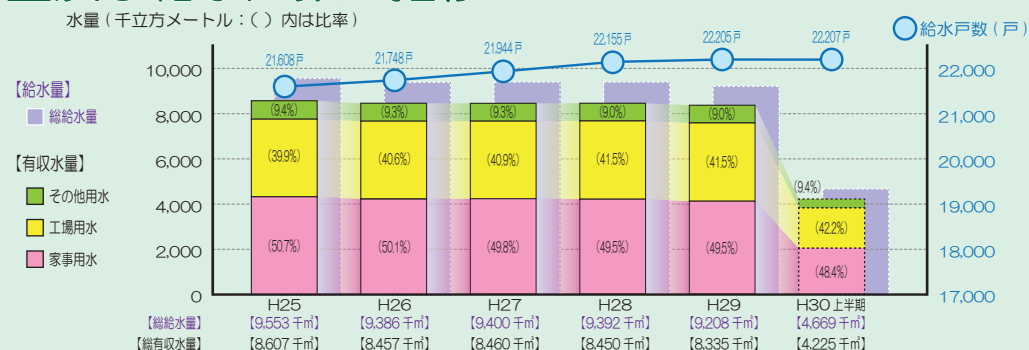


貸借対照表

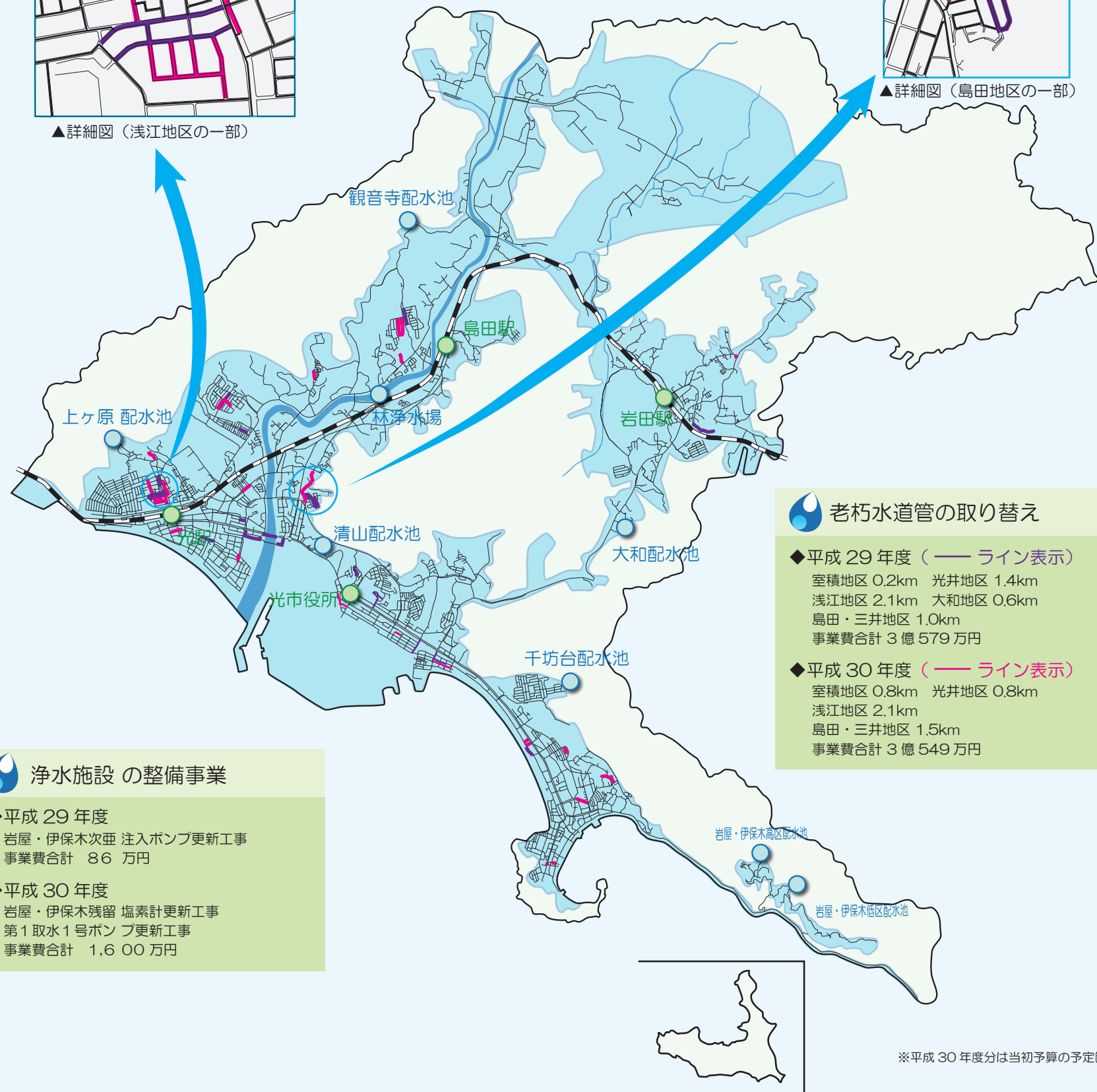
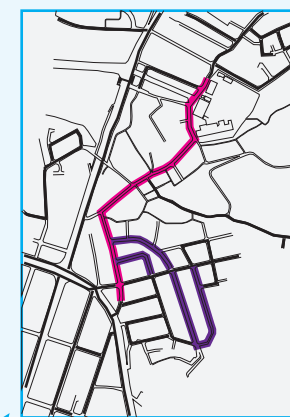
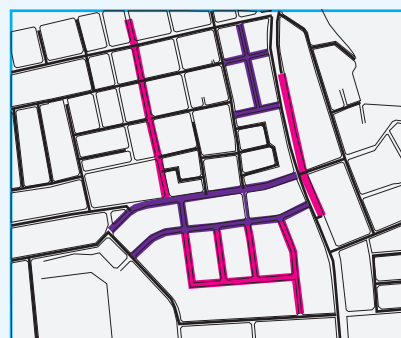


◆水量及び給水戸数の推移

水量 (千立方メートル: () 内は比率)



◆事業概要



【損益計算】

企業の経営成績を明らかにするため、その期間の収益と費用の差の純損益とその発生の由来を表示したものを。

【貸借対照表】

企業の財政状態を明らかにするため、一定の時点において、企業が有する資産、負債及び資本を表示したものを。

【有収水量】

水道料金徴収の対象となった水量。

【給水区域】

水道事業者が給水サービスを提供する区域のこと。(事業の運営を行う上で、経済性・効率性を考慮し設定された区域であり、行政区域とは異なります)



水道局からのお知らせです



7月豪雨災害に伴う 水道料金の減免について

7月豪雨災害により被害を受けられた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

このたびの豪雨災害により家屋の損壊、床上・床下浸水などの被害を受けた場合、申請により水道料金が減免される場合があります。

必要書類などの詳細は料金係へお問い合わせいただくか、光市水道局ホームページをご覧ください。

光市水道局ホームページ

<http://www.hikarisuidou-yamaguchi.jp/>

水道管の冬支度はお済みですか？

お忘れなく！



寒さの厳しくなるこれからの季節、気温が氷点下になると水道管が凍結し、破損しやすくなります。特に、屋外に露出している水道管や、北向きの風当りの強い場所にある水道管は凍結しやすいので注意してください。水道管に保温材や不用となった毛布などを巻きつけておくと凍結しにくくなりますので、水道管にも冬支度をして寒さから守りましょう。

水道料金のお支払いは、 便利な口座振替がおすすめです！

口座振替は、支払いのために金融機関等へお出かけになる必要がなく、お支払いを忘れたということもなくなりますので大変便利です。

◎お手続き方法

下記の市内金融機関窓口にて備え付けの【水道料金及び下水道使用料口座振替依頼書】に必要事項をご記入の上、直接取扱金融機関窓口へご提出ください。
※もみじ銀行は徳山支店、中国労働金庫は下松支店に備え付けてあります。

◎お支払いおよび口座取扱い窓口

山口銀行 北九州銀行 西京銀行 もみじ銀行
東山口信用金庫 中国労働金庫 周南農業協同組合
南すおう農業協同組合 山口県漁業協同組合(光支店のみ)
ゆうちょ銀行・郵便局 (お支払いは中国5県内のみ、口座振替は全国どこでも可能です)

※コンビニ、クレジット払いには対応しておりません。
※詳細は納付書裏面をご覧ください。
※ご不明な点は業務課料金係にお問い合わせください。

7月豪雨災害における給水活動について

西日本を中心に広範囲な被害をもたらした7月豪雨災害では、水道施設に大きな被害を受けた地域も多く、広島県内では最大約21万戸が断水することとなりました。光市水道局は7月12日から8月2日まで、広島県竹原市と呉市へ、事務・技術職を問わず11組22人を派遣し、応急給水活動を行いました。

これらの実践的な経験の積み上げや職員内部研修による応急給水訓練、給水対応マニュアルを充実させることなどにより、万が一の断水に備えた取組みを継続して行っています。



呉市川尻中学校での給水活動の様子

光市水道局 〒743-0063 光市島田一丁目17番1号 TEL 0833-71-0700 FAX 0833-72-8567

【料金係】0833-71-0705

- 水道の使用開始・中止について
- 水道料金について

【工務課】0833-71-0719

- 水が出ない時
- 水道工事に関する事

【浄水課】0833-77-0501

- 水質に関する事
- 浄水場見学に関する事